

# フィールド風

(現場)からの

宮田守男

「令和元年東日本台風」と名称が定められた昨年10月6日に発生した台風19号は、千曲川の堤防が決壊するなど多くの河川が氾濫し

て、土砂災害や浸水害も発生するなど深い傷跡を残した。河川管理への注目が高まる中、昨年から河川敷内の木々の伐採現場を見る機会が増えている。一部住民からは、「河川敷内が折角緑化して樹木の伐採は？」の声も聞かされてくるが、河川敷内の樹木が災害の時、流木となり堤防決壊の要因となる危険性の排除への理解が必要だ。

2月・3月は新年度の事業や予算を審議する機会が与えられる時期だが、多くの団体は前年通りの提案予算を承認して活発な論議す

る場面には、なかなか出合えない。世界規模の新型コロナウイルスによる地域経済への影響や、暖冬現象による各種産業現場の大幅な減収など地域経済の今後の推移の論議が注目される。2月中旬に宮

赤字になっても直ちに財政再生団体に指定される可能性は低い、転落した場合は財政編成が大幅に制限され、税金や各種手数料も引き上げられる恐れがある。今後の経済動向で

は、多くの自治体で財政担当に参加して2度目のメイキャップ&ヘアスタイリング賞を受賞したアメリカ合衆国のメイクアップアーティストのカズ・ヒロ(かつての活動名は辻一弘)さんは「日本は狭い、海外に1カ月以上住ん

## 地域経済を取り巻く現状を 危機的と捉える事が求められている

城東村田町は、人口減少による慢性的な税収入の減少と、借金の返済に当たる公債費の支出

政の非常事態が起きても不思議でないとの情報もある。

先日、第92回アカデミー賞でシャリー・ズ・セロンからの強い希望により、2019年公開の映画「スキャンダル」の特殊メイク

に当たる公債費の支出などで町の預金に当たる財政調整基金が枯渇し赤字決算に至る可能性があると「財政非常事態宣言」を発令。

でみることに」「他人の意見に流されず、自分のやりたいことを10年続けること」と「内向き」と評価される日本人の若者に挑戦を勧めている。行政職員が取り組むべきは地道なまちづくり。郷土の魅力

それを成功するまでは変人にすぎない」と。変人に寛容な地域でありたいものだ。

をいかに磨き、にぎわいにどうつなげるか。住民から寄せられる多様な考えに対応するには、意欲的な情報収集が大切だ。米作家マーク・トウェインは「新しいものを考えた人も

(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)



一級河川松川・白馬大橋周辺の伐採は、河川本来の自然の姿を見せてくれる